

海老名市立海西中学校 学校運営協議会 議事録
(令和4年度 第1回)

- 1 日時 令和4年5月25日(水) 15:30~16:30
- 2 場所 海老名市立海西中学校 会議室
- 3 出席委員 吉川典章委員長、内藤奈美恵副委員長、加来功委員、萩谷晃子委員、
鍵渡香代子委員、相山博考委員、別府裕二委員 盛智史委員

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶 自己紹介

(2) 委員長、副委員長の選出

委員長に、吉川委員を選出。

副委員長に、内藤委員を選出。

(3) 学校運営方針及び学校の現状

相山校長: 2年間コロナ禍でコミュニケーションがなかなかとれない中で、今年度は、「人間関係づくり」を強化していく。学校教育目標は、引き続き学区小学校と連携して9年間見通した目標にしている。学校スローガンも引き続き「信頼」を継続していく。

現状は、学校評価アンケートを考察すると生徒は年々アンケート結果が良くなっている、生徒はよい取り組みできている。保護者は、学校で生徒の様子を見る機会が減り、結果が少し低下している。

来年度50周年記念を迎えるので今年度準備委員会を立ち上げる。

別府教頭: 年度初めはコロナの陽性者が出ていなかったが、ゴールデンウィーク明けから増え始め、1クラス学級閉鎖になった。現在は状況も落ち着き始めているが、各学年とも行事が控えているので、気を引き締めて感染対策をしていく。

盛教諭: 教育課程を見直し、短縮日課や5校時日課の日は、最終下校の時間を長時間の活動における感染リスクを回避するために30分早めた。また、二者面談や教育相談期間中は最終下校の時間を17時とした。

(4) 年間計画

期末試験を3日間から2日間に変更する。昨年度より中間試験は廃止とした。2年生の職場体験学習は中止し、職業講話を1学期に実施する。9月に3年ぶりに合唱祭を

実施予定だが、今回は1、2、3学年全体で行うことを優先し、保護者の参観はなしとし、代わりにDVDを販売する。体育祭は10月平日開催で、来年度以降も平日開催で行っていく。

(5) コミュニティースクールについて

中央農業高等学校、えびな支援学校、海老名幼稚園と連携、交流をしていく。中央農業高等学校で10月に体験授業を行う。えびな支援学校と支援級生徒の交流や居住地交流を行う。海老名幼稚園と3学年が家庭科の幼児教育で海西中体育館にて、園児と交流を行う。また、吉川委員が理科での学習サポートを予定している。

(6) その他

ICT教育、コロナ禍の中での学校生活についての意見交換。
次回の学校運営協議会は、11月に開催予定。